

平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	じん肺症例に関する調査		担当部局庁	労働基準局安全衛生部		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度開始		担当課室	労働衛生課		椎葉茂樹	
会計区分	労働保険特別会計 労災勘定		施策名	Ⅱ-2-2 労働者が安全で、健康に働ける職場を確保する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	労働者災害補償保険法第29条第1項第3号		関係する計画、通知等	第11次労働災害防止計画			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	じん肺健康診断や、じん肺管理区分決定における診断精度の更なる向上を目的とし、医学知見の収集のための調査を行うもの。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	平成22年に開催した、「じん肺法におけるじん肺健康診断等に関する検討会」の報告において、今後知見の収集が必要とされた事項について、調査研究を行う。平成24年度は、今後粉じんばく露防止対策が必要とされる粉じん作業に新たにくわえるべき作業の有無を判断するため、基礎資料となるデータの収集を行う。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
		補正予算			2	2	
		繰越し等					
		計			2	2	
	執行額			2			
	執行率(%)			100			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	調査研究を目標とした事業であるため、定量的成果目標はなじまない	成果実績				-	-
		達成度	%			-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	調査研究を目標とした事業であるため、定量的成果目標はなじまない	活動実績(当初見込み)			( - )	( - )	( - )
単位当たりコスト	2,019千円		算出根拠	調査研究を行う事業であり、事業実施結果一式が成果物となるため、委託費の額が単位当たりコストとなる。			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	0.4		平成24年度限り			
	委員等旅費	0.8					
	庁費	0.8					
	消費税	0					
計	2						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的 状・予 算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	じん肺に関する知見の蓄積は、今後も国民の要望が高い。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	じん肺法は国が直接所管しているものであるから、国が実施すべきである。
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	—
資金の 流れ、 費目・ 使途	×	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	一つの研究テーマの額が少額であることから、随意契約で実施した。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	職業病疾病であるじん肺の予防的健康管理について調査研究を行う事業であり、事業者から徴収した労災保険料から経費を支出していることから、受益者との負担関係は妥当である。
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	—
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	—
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	研究の為の経費以外に支出されていない。
活動実績、 成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	知見の集積には調査研究を重ねることが重要である。
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	—
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	—
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	—
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	今後の政策決定の際の判断材料の一つとする。
点検結果	事業の実施に当たっては、今後の政策判断に、真に活用できるものとなるよう、仕様の検討を慎重に行う必要がある。		
予算監視・効率化チームの所見			
			—
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
			—
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	0088

じん肺症例に関する調査事業

厚生労働省  
1.6百万円(平成23年度精算額)

事業管理・受託者への指導

A 諸外国におけるじん肺診断基準の有無に関する調査

○受託者決定方式  
随意契約

産業医科大学  
産業生態科学研究所  
0.9百万円

諸外国におけるじん肺健康診断基準の有無に関する調査事業全般

B じん肺患者における自己免疫疾患に関する所見の調査

○受託者決定方式  
随意契約

独立行政法人  
労働者健康福祉機構  
0.6百万円

じん肺患者における自己免疫疾患に関する所見の調査全般

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロッ  
 クごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.産業医科大学産業生態科学研究所			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	※100万未満の為記載せず。				
計		0	計		0
B.独立行政法人労働者健康福祉機構			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	※100万未満の為記載せず。				
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	産業医科大学 産業生態科学 研究所	諸外国におけるじん肺健康診断基準の有無に関する調査	0.9	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	独立行政法人労働者健康福祉 機構	じん肺患者における自己免疫疾患に関する所見の調査	0.6	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					